

## 表紙・目次等

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) <a href="http://www.ide.go.jp">http://www.ide.go.jp</a>
雑誌名	外国投資の法的保護：その現代的様相と課題
発行年	1996
出版者	アジア経済研究所
URL	<a href="http://hdl.handle.net/2344/00014269">http://hdl.handle.net/2344/00014269</a>

経済協力シリーズ(法律)178

# 外国投資の法的保護

その現代的様相と課題

矢谷通朗 編

アジア経済研究所

経済協力シリーズ(法律)第178号

# 外国投資の法的保護

—その現代的様相と課題—

矢谷通朗 編

アジア経済研究所

# 外国投資の法的保護

—その現代的様相と課題—

経済協力シリーズ(法律)第178号

外国投資の法的保護  
—その現代的様相と課題—  
矢谷通朗 編

発 行

アジア経済研究所 東京都新宿区市谷本村町42 電(3353)4231(代)

---

1996年3月29日発行© 無断転載禁ず 印刷/製本・安信印刷  
ISBN 4-258-09178-2 C 3032

---

発 売

アジア経済出版会 東京都新宿区市谷本村町42 電(3353)1640  
FAX 3357-0435 振替00150-7-143692



定価2700円(本体2622円)

ISBN4-258-09178-2 C3032

## 目 次

はしがき

第1章 アメリカの二国間投資促進保護協定の 論議と変遷	横川 新	3
I BITの概要		3
II アメリカとBIT		7
1. 投資待遇・基準		13
2. 国有化と補償		14
3. 送金の自由		15
4. 投資紛争解決		15
III アメリカのBITと社会主義諸国		16
1. 商業活動		17
2. 最恵国・内国民待遇		18
3. 投資認可		19
4. performance requirement		19
5. 国有化と補償		20
6. 送金の自由		20
7. 投資紛争解決		21
8. 知的所有権		21
第2章 東アジアにおける二国間投資促進保護協定の 締結状況	今泉慎也	25
はじめに		25

- I 東アジア諸国間の BITs の増加とその背景…27
- II 東アジア諸国間の BITs の特徴…37
  - 1. 適用範囲の問題…37
  - 2. 投資の受入れ…40
  - 3. 待遇…42
  - 4. 紛争解決手続…52
  - 5. 規定内容の傾向…53
- おわりに…55

### 第3章 ラテンアメリカにおける外国投資の法的保護

——「カルボ原則」の法的意義を中心に—— 矢谷通朗…59

はじめに…59

- I 国内法における「カルボ原則」…63
  - 1. 内国民待遇…63
  - 2. 国内裁判の専属的管轄権と外交保護権…66
- II 国内裁判の専属的管轄と国際商事仲裁…69
  - 1. 米州および国際間の商事仲裁条約…69
  - 2. 国際商事仲裁の国内法…71
- III BITs の投資紛争解決と「カルボ原則」…76
  - 1. 投資紛争解決条約…76
  - 2. ICSID の紛争処理…78
  - 3. BITs における国際的紛争解決…79
- おわりに…86

### 第4章 条約における現地化履行要件と

貿易関連投資措置—— 櫻井雅夫…91

はじめに…91

- I 用語をめぐる諸問題…92



1. 定義…92
2. 内容…94
- II 問題の背景…95
  1. 外国系企業の現地化…95
  2. 投資受入国としてのカナダの要求…96
  3. アメリカによるガット提訴…98
- III 国際機関における PRs の検討…100
  1. 概要…100
  2. TRIMs の定義…101
- IV 条約における PRs ないし TRIMs…105
  1. 通商条約…105
  2. BIT…107
  3. 自由貿易協定…110
  4. 地域協定…111
  5. 多数国間条約等…115
- V 今後の見通し…130

## 第5章 90年代発展途上国の外資法の傾向——鈴木康二…137

はじめに…137

- I 外資企業への対応の変化…139
  1. 輸出志向型製造業外国投資への優遇措置の削減…139
  2. 100%外資企業の隆盛の要因…143
  3. 資本市場の成長と外資規制の見直し…148
- II 企業組織と外資法…152
  1. アジア社会主義国の外資法の特色…152
  2. 支店営業と資本参加…155
- III BOT方式と外資法…157
  1. BOT方式の意義…157

2. ベトナムにおける BOT 方式…159
  3. 現地通貨の交換性の問題…161
  4. BOT 方式における担保権の設定…164
  5. インフラ費用支払の問題と内国民待遇…165
  6. ロシア・東欧における民営化の現状…166
- おわりに…169

## 第6章 メキシコの外資規制の変遷と OECD

加盟後の課題 ————— 中川和彦…175

はじめに…175

### I ディアス時代の外資政策…176

1. 総説…176
2. 独立からディアス政権の発足までの外資政策…177
3. ディアス政権の発足と外資政策…178
4. 外資の優遇…179
5. 農業と外資政策…180
6. メキシコ人に対する差別…181
7. 外資誘致の功罪…182

### II メキシコ革命と外資政策…183

1. マデーロの外資政策…183
2. カランサの外資政策…183
3. 1917年憲法…184
4. オブレゴンの外資政策…186
5. カリエスの外資政策…186
6. カールデナスの外資政策…187
7. 石油事業の国有化…188

### III 1944年デクレトを中心とする外資政策…190

1. カマチョの外資政策…190

2. アレマーンの外資政策…190
  3. ロペス＝マテオスの外資政策…191
  4. ディアス＝オルダスの外資政策…192
- IV 1973年外資法と1993年新外資法…192
1. 1973年外資法の制定…192
  2. 銀行国有化…193
  3. 1984年ガイドライン…193
  4. 1989年規則…194
  5. 1993年新外資法…194
- V OECD への加盟と NAFTA の発足…195
- 〔資料〕 APEC 非拘束的投資原則…203